

東京都市計画道路の変更（素案）

東京都市計画道路中、幹線街路補助線街路第 332 号線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
幹線街路	補 332	補助線街路 第 332 号線	港区高輪 二丁目	港区港南 二丁目	港区港南 二丁目	約 390m	地表式	2 車線	18m	幹線街路と平面交差 1 箇所	
	その他		なお、港区港南二丁目地内において、立体的な範囲を定める。(延長約 140mの区間を対象)								

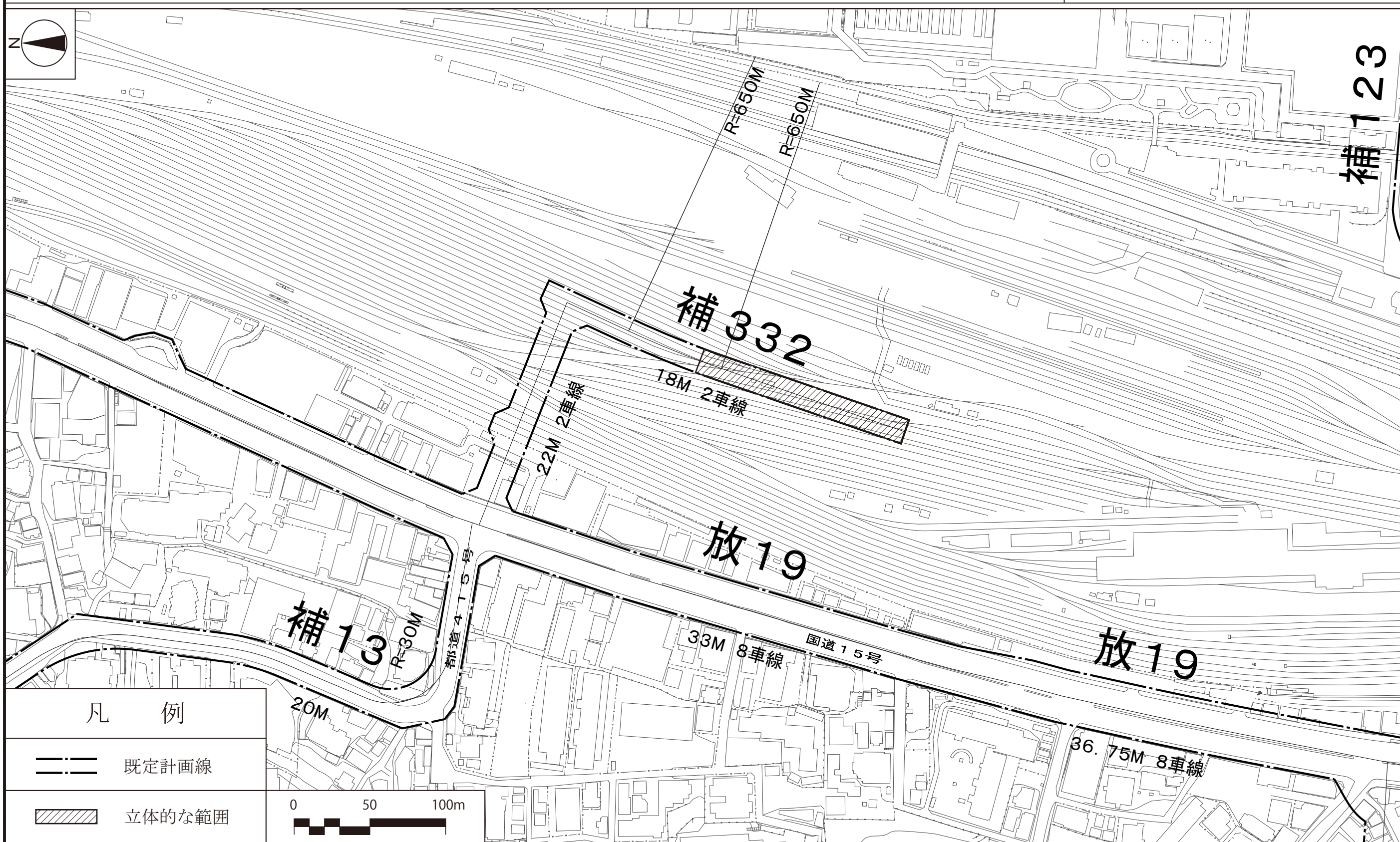
「区域及び構造は、計画図表示のとおり」

理由：駅と街、街と周辺地域をつなぐ歩行者広場の整備を図るため、幹線街路補助線街路第 332 号線の一部区間について、立体的な範囲を設定する変更を行う。

変更概要

名称	変更事項	
補助線街路第 332 号線	1	立体的な範囲の設定 延長約 140m（港区港南二丁目地内）

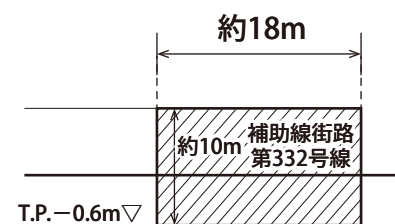
東京都市計画道路幹線街路補助線街路第332号線 計画図1



この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を利用して作成したものである。無断複製を禁ずる。(承認番号) 30都市基交著第45号(承認番号) 30都市基街都第52号 平成30年 5月24日

東京都市計画道路幹線街路補助線街路第332号線 計画図2

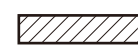
A-A' 断面図

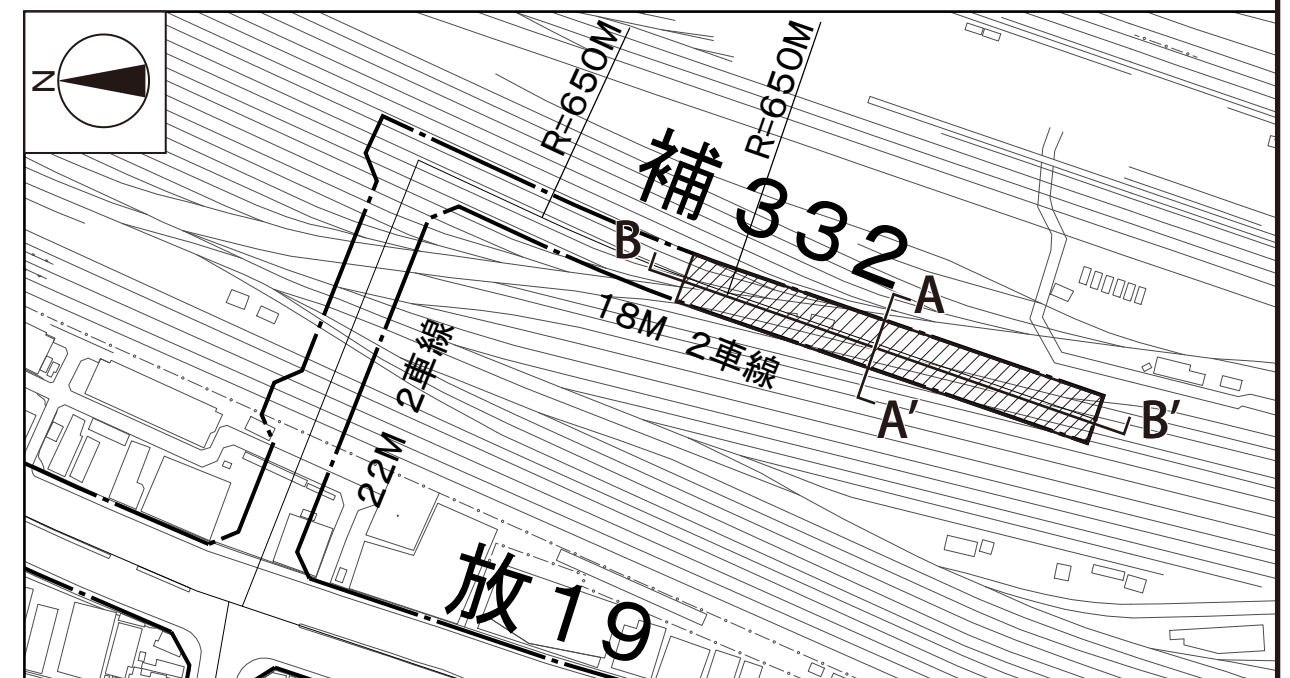


B-B' 断面図



凡 例

 立体的な範囲



国家戦略都市計画建築物等整備事業を定める理由書

1 種類・名称

東京都市計画道路 幹線街路補助線街路第332号線

2 理由

国家戦略特別区域に関する区域方針では、東京圏の目標として、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックも視野に、世界で一番ビジネスのしやすい環境を整備することにより、世界から資金・人材・企業等を集める国際的ビジネス拠点を形成するとともに、近未来技術の実証や創薬分野等における起業・イノベーションを通じ、国際競争力のある新事業を創出することとしている。

本地区は、特定都市再生緊急整備地域の「品川駅・田町駅周辺地域」に位置し、地域整備方針では、羽田空港の国際化やリニア中央新幹線の整備を契機に、広域交通の拠点性を強化し、東京と国内外を結ぶサウスゲートにふさわしい交通結節点を形成し、業務、商業、研究、交流、宿泊、居住、教育、文化などの多様な機能が集積する、魅力ある新拠点を形成していくこととされている。

さらに、「品川駅・田町駅周辺まちづくりガイドライン2014（平成26年9月）」では、優先整備地区に位置付け、にぎわいと都市力の向上に資する、国際性の高いビジネス拠点と文化交流施設、高質な商業・居住等の複合空間や世界と日本各地からの人々を迎え入れる交通結節点など、これからの日本の成長を牽引する国際交流拠点・品川の将来像を示している。

これらの計画を踏まえ、駅と街、街と周辺地域をつなぐ歩行者広場の整備を図るため、幹線街路補助線街路第332号線の一部区間について、立体的な範囲を設定する変更に関し、国家戦略都市計画建築物等整備事業を定めるものである。